

石山蓮華さん 電線アンバサダーに就任



一般社団法人 日本電線工業会（井上治会長 1948年創立 以下、当会という）は、電線愛好家、俳優、文筆家として活躍する石山蓮華さんに「電線アンバサダー」就任をお願いし、石山さんから快諾を得ました。

当会は、2018年に創立70年を迎えた周年事業として「11月18日は電線の日」を設け、電線と電線産業の認知度向上に取り組んできました。以来、石山さんは、「11月18日は電線の日」の周知活動や、当会の一般向け情報発信媒体『ディスカバリー電線サイト』に公開するコンテンツのライティングを手掛け、2021年には、「11月18日は電線の日」に公開したコンセプトムービー（「電線」に確かな安心を）に出演し、身近にあって知られざる電線とその役割を伝えてくださいました。

今期、2022年度は、公認「電線アンバサダー」として、広く一般に向けて電線と電線産業の情報を発信し、さらに、電線の安定供給に従事する人々を応援する活動に参加していただきます。

「電線アンバサダー」就任のお願いは、井上会長と石山さんが、2022年2月18日に実施した対談「電線 未来のはなし」で井上会長より石山さんに申し入れ、その対談の詳細は、『ディスカバリー電線サイト』に公開中です。



本件についてのお問い合わせ

一般社団法人 日本電線工業会 調査部 広報担当：長澤、前田

電話：03-3542-6033



電線アンバサダー 石山 蓮華

Ishiyama Renge

DENSEN AMBASSADOR

1992 年生まれ

2022 年 6 月より、一般社団法人日本電線工業会の公認電線アンバサダーに就任

電線愛好家として「電線礼賛」DVD をプロデュース（2019 年）、メディアに出演するほか、

2019 年より、日本電線工業会の一般向け情報発信媒体「ディスカバリー電線サイト・電線学園」コンテンツの監修、テキスト執筆など、日本電線工業会が取り組む電線の周知活動に貢献。

近年は、俳優として数々の舞台に立つ傍ら、花王「ビオレ」など多くの CM に出演。

2021 年にはエッセイ集『犬もどき読書日記』（晶文社）を刊行し、文筆家としても着実に活躍の場を広げている。

【連載誌・紙、ウェブ媒体】

日本電線工業会 「ディスカバリー電線」サイト

月間電設資材 「石山蓮華の電線日記」

電気新聞 「電線あるき」

ケムール 「電線目線」

ウェブ平凡 「電線の恋人」

自分の好きなものを大切にすると同じくらい、他の人が大切なものも大事と考える、
多様な人々が共に生きる現代社会におけるロールモデルの一人として、多方面から注目されている。